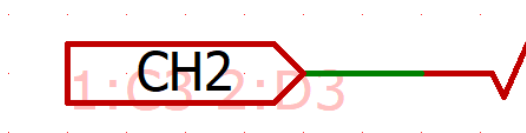


1. 概要

CE3TagConInfo は、CE3 ファイルのタグの接続先を、CE3 ファイル内に書き込む Python スクリプトです。

このスクリプトで処理をしたあと、すこし手作業が必要になります。

(1)処理直後のタグの様子



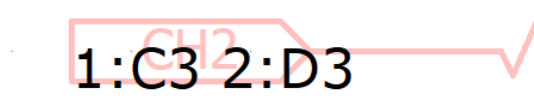
BSch3V のレイヤー設定で、「編集レイヤーだけをハイライト」にしています。

レイヤー5に 1:C3 2:D3 と書かれています。

これは、この CH2 のタグが、1 ページの座標 C3 と、2 ページの座標 D3 にもあることを示します。

※sample フォルダの CE3 ファイルは処理直後の状態です

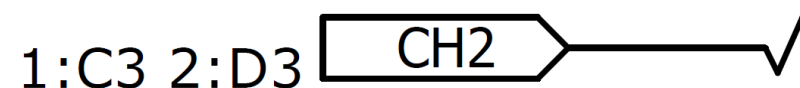
(2)レイヤー5 を編集レイヤーにして



(3)見やすい場所に移動



(4)印刷のイメージ



2. 注意事項

CE3 ファイルを書き換えますので、次の点に注意してお使いください。

- ・ 処理対象の CE3 ファイルを必ずバックアップしておいてください。
- ・ BSch3V には 0~7 のレイヤーがあります。1~7 のどれかをこのスクリプト専用空けてください。デフォルトでレイヤー5 を消去して、タグの接続先情報を書きこみます。

3. 使い方

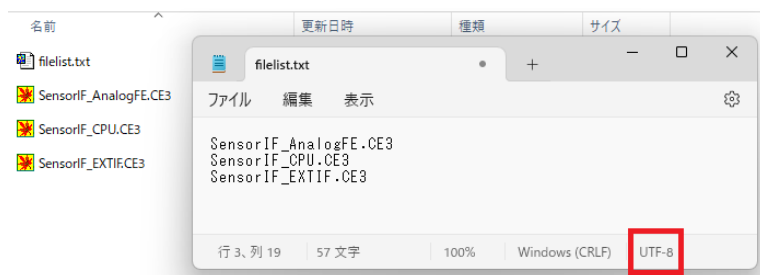
(0)Python 3.1x のインストール

Python 3.1x のインストールについては、ネットの情報を参照してください

(1)準備 ファイルのリストを作成

Nut3w Version 0.84.01 で使うファイルリストと共用できます。

↓処理したい CE3 ファイルが入っているフォルダに、filelist.txt を作り、Windows のメモ帳でファイル名を入力したところ。



ファイルのリストは次のようにしてください

- ・ 文字コードは UTF-8 (Windows11 のメモ帳だと、デフォルトで UTF-8 です)

(3)スクリプトファイルのあるフォルダでターミナルを起動

名前	更新日時	種類	サイズ
CE3Data.py	2024/03/10 11:29	Python ソースファイル	8 KB
CE3TagConInfo.py	2024/03/10 15:58	Python ソースファイル	8 KB
CE3TagList.py	2024/03/10 11:00	Python ソースファイル	4 KB



エクスプローラの空いているところを右クリック→「ターミナルで開く」

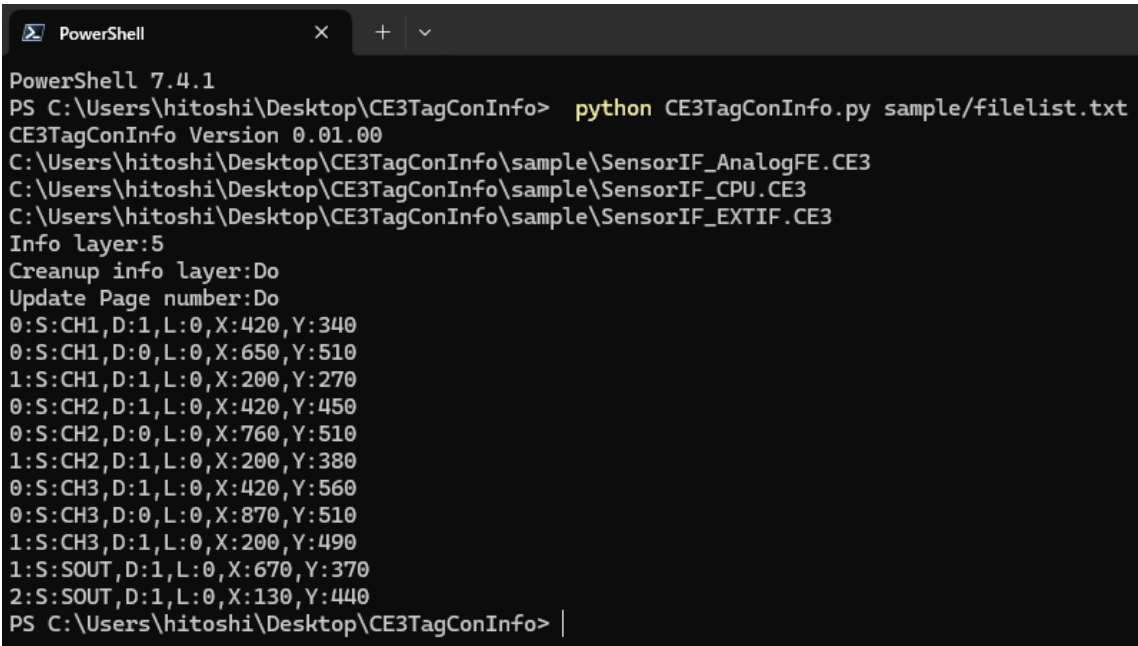
(4)コマンド実行

>python CE3TagConInfo.py *filelist* 名 [-l:n] [-c:n] [-p:n] enter

[]内はオプションです。

オプション	内容	デフォルト値
-l:n	n は 1~7。接続情報を書きこむ作業レイヤー	5
-c:n	n は 0 か 1。 1 のとき、作業レイヤーをいったん全削除します。	1
-p:n	n は 0 か 1。 1 のとき、CE3 ファイルのページ番号と前ページ数を更新します。	1

ファイルリストだけを指定して実行したところ



```
PowerShell 7.4.1
PS C:\Users\hitoshi\Desktop\CE3TagConInfo> python CE3TagConInfo.py sample/filelist.txt
CE3TagConInfo Version 0.01.00
C:\Users\hitoshi\Desktop\CE3TagConInfo\sample\SensorIF_AnalogFE.CE3
C:\Users\hitoshi\Desktop\CE3TagConInfo\sample\SensorIF_CPU.CE3
C:\Users\hitoshi\Desktop\CE3TagConInfo\sample\SensorIF_EXTIF.CE3
Info layer:5
Ccleanup info layer:Do
Update Page number:Do
0:S:CH1,D:1,L:0,X:420,Y:340
0:S:CH1,D:0,L:0,X:650,Y:510
1:S:CH1,D:1,L:0,X:200,Y:270
0:S:CH2,D:1,L:0,X:420,Y:450
0:S:CH2,D:0,L:0,X:760,Y:510
1:S:CH2,D:1,L:0,X:200,Y:380
0:S:CH3,D:1,L:0,X:420,Y:560
0:S:CH3,D:0,L:0,X:870,Y:510
1:S:CH3,D:1,L:0,X:200,Y:490
1:S:SOUT,D:1,L:0,X:670,Y:370
2:S:SOUT,D:1,L:0,X:130,Y:440
PS C:\Users\hitoshi\Desktop\CE3TagConInfo>
```